

# 数 学 科

教科の重点目標 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着

	学習指導に関する現状と課題	授業改善のための具体的な取組	補充・発展的な学習指導の計画（具体的な取組の目標値や評価規準等）	今年度の評価（成果と課題）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年全体として、授業への集中力、姿勢、意欲は高く、大変落ち着いて取り組んでいる。毎回の授業の始めに行うウォーミングアップも授業への切り替えにもなり、集中力も上がっている。</li> </ul> <p>◎生徒による授業評価からの観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数習熟度別指導を行っていることもあり、多くの生徒が質問をしやすいと感じている。</li> <li>・授業中に自ら考える場面があると感じている生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の始めにウォーミングアップを行い、授業の集中力を高める。</li> <li>・導入で、前回の授業の復習をして、つながりをもたせる授業を行う。</li> <li>・机間指導で個々の理解度をしっかり把握し、発問を工夫することで、授業への参加意欲を高める。</li> <li>・復習テストを実施して、基礎基本の学力向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間のプリント教材による授業で、プリントへの事項の記入と、繰り返し演習を行い、基礎的、基本的な事項の定着を図る。</li> <li>・補助教材を用い、基礎基本の定着を図り、家庭学習の時間としても活用する。</li> <li>・理解力や進度の異なる生徒に対して、発展問題と基礎問題の複数の教材を工夫し作成する。</li> <li>・定期考査、単元テストの結果により補習や再テストを実施する。</li> </ul>	

